

## 4年生以下 課題文①

### 풀잎

풀잎은 껍도 아름다운 이름을 가졌어요.  
우리가 ‘풀잎’이라고 그를 부를 때는,  
우리들의 입 속에서는  
푸른 휘파람 소리가 나거든요.

바람이 부는 날의 풀잎들은  
왜 저리 몸을 흔들까요.  
한 여름의 무더위 속에서  
왜 숨을 고르며 고개를 숙일까요  
소나기가 오는 날의 풀잎들은  
왜 저렇게 또 몸을 통통거릴까요.

그러나 풀잎은  
껍도 아름다운 이름을 가졌어요.  
우리가 ‘풀잎’, ‘풀잎’, 하고 자꾸 부르면,  
우리의 몸도 마음도 어느덧  
푸른 풀잎이 되어 버리거든요.

### 「プルリプ」 (草の葉)

「プルリプ」は、とても美しい名前を持っています。  
私たちが「プルリプ」とその名前をよぶとき  
わたしの口から  
青い<sup>くちぶえ</sup>口笛の音がするんです。

風が吹く日の「プルリプ」は  
どうしてあんなに体をゆらすのでしょうか。  
真夏<sup>まなつ あつ</sup>の暑さの中、  
どうして<sup>しず</sup>静かに息を<sup>いき</sup>ひそめているのでしょうか。  
夕だちの日、「プルリプ」は  
なぜあんなに「ポタポタ」と音をならすのでしょうか。

だけど「プルリプ」は、  
とても美しい名前を持っています。  
私たちが「プルリプ」、「プルリプ」とその名前をよぶと  
私たちの心も体もいつの間<sup>ま</sup>にか  
青い「プルリプ」になってしまうのです。